

# 「戦争反対」青年が広げる



ロシアのウクライナ侵略に抗議する人たち=6日、東京・新宿駅東南口

年プロジェクトチーム（PT）」です。

青年PTのメンバーひとり、高木陽介さんは、ロシアによるウクライナ市街地や原発への攻撃、核兵器使用のどう図を「絶対に許してはいけません」と強調。戦争はもちろん、核をめぐる危険なアーチン氏の動きに強く反対の声をあげようと言えました。

同じく青年PTに参加している高野飛鳥さんは、戦争に反対する行動が急速に広がっているが、「それは、みんなの平和への思いが強いからです」とスピーチ。「私たちは微力かもしれないが、無力ではありません。もうと若い力を結集していくきたい」と述べました。

立ち止まってスピーチを聞いていた千葉市に住む公務員の男性（24）は、「戦争を終わらせるために何かしたいと考え、初めてこうした行動に参加しました」と話します。「日本政府は、憲法の条を持つ国として平和の発信を積極的にしてほしい」と語りました。

## 東京・新宿 総がかり緊急行動

全国各地で  
抗議④⑬面

ロシアによるウクライナをなすのフラークードを手、総がかり行動実行委員会に侵略に抗議する青年たちの街に450人（主催者発表）結集する労働組合や平和団頭會云々「総がかりユースアが参加。「戦争反対の世論体などの若者でつくる「青年クション緊急行動」が6月を大きく広げるために、若い世代が声をあげよう」と行われました。「NO WAR」アピールしました。

AR」「ウクライナに平和街宣を呼びかけたのは、